

市民懇談会でのご意見・ご要望等への対応一覧の掲載について

平素は、議会運営にご理解を賜りありがとうございます。

さて、過日の市民懇談会で頂戴しましたご意見・ご要望等について、別添一覧のとおり、対応を決定しましたので掲載いたします。市に回答を依頼しているものにつきましては、回答され次第、掲載いたします。

なお、対応決定に至るまで時間を要する結果となりましたことをお詫び申し上げます。今後、市民懇談会の運営方法の改善を検討するなど、当議会として不断の改革に取り組んでまいりますので、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

頂戴しましたご意見等は、市政や当議会に対する貴重な提言として真摯に受け止め、当市の一層の発展に資するよう努めてまいりますので、今後ともよろしくようお願い申し上げます。

平成25年4月4日

生駒市議会

平成25年 市民懇談会 ご意見・ご要望 回答一覧

(目次)

- | | | |
|--------------------|-----|----|
| 1. 市民懇談会に対する意見・要望 | ・・・ | 1 |
| 2. 議会改革に関する意見・要望 | ・・・ | 9 |
| 3. 教育と子育てに関する意見・要望 | ・・・ | 14 |
| 4. その他意見・要望 | ・・・ | 23 |

1. 市民懇談会に対する意見・要望

分類項目	意見の概要	回答・対応等
総論（満足・継続希望）	定数とか給与とか、議員存在全体への身もフタもない、一方向の攻撃が少なかりを潜めた段階での会合としては良かった。	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
	オープンにしようという意欲、意識は感じられて（前回に比べて）ポジティブになってきた。	
	参加すると資料を頂けるのでよかった。	
	参加者が少なかったため、何度も発言の機会を頂きありがたかった。	
	7名の市民の意見と11名の議員の説明を聞かせて頂き勉強になった。	
	議員の貴重な時間を頂き、ありがたかった。“とりあえず”とか形式的な会ではなく“実”のある未来に生かして頂きたい。	
	色々な事が大変参考になった。	
	懇談会方式に変えられたのはいいことだと思う。	
	参加者の意見を受け入れ姿勢は評価する。議会状況、情報、取り組みの進行の学習になった。	
	市民懇談会を開き、市民の声を聴く姿は評価できる。	
	活発な意見があった良い懇談会であった。	
	議会改革特別委員会の有無に関わらず、この市民懇談会は開催してもらいたい。	
	いろんな意見が聞けて良かった。今後も続けて頂きたい。条例案について関心を持った。	
今後ともこの催しを継続、充実させていってほしい。議員の不活発が市民の「議員定数削減」に短絡することのないよう常に意識して頂きたい。		

分類項目	意見の概要	回答・対応等
総論（満足・継続希望）	<p>今後も続けて頂きたい。</p> <p>市民懇談会に参加させて頂き、よかった。勉強になった。（知らなかったことを知った。）今後とも市民懇談会を続けて頂きたい。</p> <p>市民懇談会を年2回位、継続して実施して頂きたい。</p>	市議会では、平成25年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
総論（参加状況への意見）	<p>教育と子育てというトピックで参加させて頂いたが、現役世代の参加が少なく、子育てを終えた方が多かったので世代間ギャップがあったように思う。</p> <p>幼保一元化、教育等、若い人にもっとたくさん来て頂きたい。女性の参加が少ないのが残念。</p> <p>実質的参加者は少ない。厳しい意見も少ない。議会への関心が低くなっていることに注意して頂きたい。</p> <p>参加者が少ない。自治会としても参加者が増えるよう努力する。</p> <p>参加市民が少ななので、多くの市民に参加して頂きたい。</p> <p>もっと多くの方の参加啓発を切望します。</p> <p>参加者、特に青年、壮年、女性の参加が少ない。</p> <p>この懇談会は、せっかくの機会、かつ大変有意義な機会なのに市民の参加がいかに少ない。</p> <p>出席者が高齢者ばかりで若い人の参加が少ない。</p> <p>参加者が少なすぎる。敗戦処理投手の投げやりなピッチングを見ているよう。</p> <p>今回のような懇談会があるのは良いこと。女性の参加が少ない。幼保問題など関心が高いはずだが、若い方が参加していない。どうしても堅い話が多いからなのか。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
総論（不満・改善）	市民に開かれた議会、市民と対話する議会が目指されていないように思えた。懇談会はやむを得ず開催していることが判った。	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
	せっきくの機会なのだから、基本的な姿勢として、全員一緒に市民の声を聞くのだという最低限の責務は果たして頂きたい。AグループとBの構成議員の資質格差が大き過ぎる。昨年よりは深い内容も出されたが、やはり開かれた議会という意識が議員に少ない。	
	市民の意見を聴くとの基本的な考え方の様であるが、議会（議員）の各課題についての考え方、方策（案）が示されていない。“ガス抜き”の為の懇談会にならない様に切望する。	
	生駒市のよりよい生活環境を作るための建設的意見を吸い上げる場であるべき。一寸プロ的意見や私的権利の主張も感じられる。	
	参加する市民にこの懇談会の趣旨をしっかりと認識しておいてもらわないといけない。このような懇談会は、何か言おうという人が来るものであることを前提にして開催する必要がある。	
	議員が市民から意見を聞いて、市政に反映していくという趣旨の懇談会と思ってきたが、そうではなく、議員が何をしようとしているかを理解してくださいという趣旨の懇談会なのか。	
	市民の声を聞こうというなら、4 回全て全議員が参加するべき。市民の生の声を聞くということが大切。各回の意見も色々。	
	議員個人の見解を聞けるようにして頂きたい。	
	それぞれの議員の考えが知りたい。	
	個々の議員さんの意見を聞きたかった。懇談会では、各議員の考えを示すべき。市民から各議員に質問できるようにすべき。	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
総論（不満・改善）	議員個人に質問して、個別問題に対する賛成、反対の意思と理由を聞けるようにして頂きたい。そうしなければ、選挙の際どの議員を選んでいいかわからない。	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
	一般的になりすぎて、個々の議員の意見等が判りにくい。	
	実情報告ではなく、回答する議員の考え（こう処理したい、こう考えているなど）、今後の活動目的を喋って頂きたい。プリントを読むだけでは頼りない。	
	行政のタウンミーティングとは別の視点でやって頂きたい。	
	質問と答弁が入口だけに留まり、更に深い意見交換になっていない。議員一人一人の人格とか資質が全然見えない。残念でありました。	
	小中一貫や幼保一元化については、教職員組合の方や特定団体の関係者が組織的に意見を言っており（反対論）、一般参加者に誤解を与えかねない。	
	幼保一元化では、公設公営なのか、公設民営なのか等、具体的な議会での討論内容を知りたい。各項目において、具体的な目的の説明の後に、質疑をしてはどうか。目的の理解があいまいだと、質問する側の内容も本筋から外れてしまう。	
	言いつばなし聞きつばなしになっているのではないか。意見が議会に反映されないと意味がない。	
	軽い感じの懇談会かと思い参加したが、ヘビーな内容で戸惑っている 今後は参加しやすい、若い人に呼び掛けるような手だてがないか考えて開催して頂きたい。	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
広報	<p>日程の発表が遅い。子育てテーマであるにも関わらず、当事者にどれだけ届いているのか。積極的なアプローチがもっと必要。</p> <p>もっと市民参加を増やす工夫を願いたい。懇談会の予定だけでなく内容も知らせる、自治会に呼びかけるなど。</p> <p>広報のみならず議員からも参加のお願いをされてはどうか。</p> <p>若い人の意見を聞くのに、どんな手段をとればいいのか考えて頂きたい。</p>	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
開催回数	<p>年 1 回というのが少し寂しい。</p> <p>もっと懇談会を開いて頂きたい。</p>	
開催回数	<p>回数を増やして、各議員先生のご活動のご報告、PRもお勧めする。</p> <p>議会報告会をしばしば開いて頂きたい。</p> <p>市民懇談会の開催頻度を増やして頂きたい。</p>	
開催日時	<p>時間が少ない。半日（4 時間程度）くらいかけるべき。議員は全員参加すべき。市民懇談会は 4 回/年、定例会毎に開催すべき。</p> <p>時間が足りない。参加者の要望を「時間切れ」として話途中で打ち切るような状況だった。</p> <p>時間が限られていたので、最後まで結論に達する事柄がなく、中途半端で終わった感あり。</p> <p>「地域ぐるみの児童生徒健全育成協議会」の交流発表会と日程が重なり、教育と子育てに関心を持っている市民が参加しにくい状況。次回からは、事前調整をきちんと行って頂きたい。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
テーマ設定	<p>テーマの選定に緊張感がない。市財政改革、病院、取り上げるべきテーマがあったはず。</p> <p>昨年度、事前に市民に意見を聞いてテーマ設定を決めて欲しいとお願いしたが聞かれていない。テーマ設定に際し市民の声を聞いて頂きたい。</p> <p>教育と子育てというテーマは中身が深すぎて懇談会に向くテーマか疑問。例えば、防災をテーマとして、議員も参加した中で、どういう声が上がったのか聞きたかった。</p>	<p>市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。</p>
進め方（説明・答弁）	<p>議会の会派に拘らず、説明を受け持つ進行方法は良かった。</p> <p>基本条例案に関しては説明がまずい。この条例が必要な理由、思い、なんで作らないといけないの等の作るとした場合の“心”を説明して頂きたい。</p> <p>ワーキング案を出すべき。あまりに内容がわからなかった。正式なパブコメでもないから、少々いい加減な案でも、いい加減な意見でも、いい加減前提にやったら良かった。</p> <p>説明技術を学んで頂きたい。</p> <p>議題に対する説明がまずい。市民は議員と同じ知識レベルではないということを前提に説明すべき。説明内容に具体性に欠ける。時間に問題があるのなら説明に工夫が必要。</p> <p>分かりにくいと思った。</p> <p>分かりにくい。</p> <p>議会と行政＝市長提案との関係について答えがなくて不満。</p> <p>答弁については時間の関係もあるので仕方ないが、ポイントを絞って答えて頂きたい。</p> <p>単に市の取り組みの報告レベルのことは外してもよい。議員が熟慮できていないことを取り上げて中途半端になるよりも、議会改革についてもっと時間を割いて欲しかった。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
進め方（説明・答弁）	<p>行政側も参加し、市民の質問に答えるという形式も検討頂きたい。</p> <p>行政側がやることを議会が説明する必要は少ない。行政担当者から説明させれば回答も得やすいと思われる。先ず、議会として市民に説明し、意見を聞くべきことをすべきである。</p> <p>懇談会の場で議員個人が判断した内容を具体的に話して頂きたい。行政の施策を伝えるだけでは意味がない。</p> <p>市立病院やリニア新駅について議員それぞれどう考えているのか。それを知るための市民懇談会ではないのか。</p> <p>議会基本条例の素案ができていないのに示されないのはどうか。我々にもその素案を検討する機会を頂きたい。それによりパブコメより深い議論ができるのではないか。</p> <p>ある程度条例案について、改革の考え方、骨子を説明した上で質問を、というのならわかるが、事前の資料もないままに、いきなり質問というのは進め方としていかなものか。</p> <p>時間短く、発言できなくて残念。早い司会。</p>	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
進め方（参加者の発言）	<p>同じ人が多く質問している場面が目立ち、そこに割って入って質問する気が失せる。質問は 3 分と決めたら強制的にでも終わらせて頂きたい。市民の自説より議員の話が聞きたかった。</p> <p>前もって資料を配布し十分に見た上でなら、ある程度の質問はできるが、今日初めて資料をみて、質問はないか、なければこうします、では問題である。</p> <p>1 人 2 問くらいにして多くの人の質問時間をとって頂きたい。</p> <p>市民の意見をくみ取る時間をもっと設けてはどうか。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
進め方（参加者の発言）	<p>質問者に問題。簡単、要領、項目に工夫を。</p> <p>市民同士の意見交換もできたら良い。</p> <p>質問は多くの分野にわたるので、事前の質問を受け付けてはどうか。</p> <p>議題内容に対して時間割り当てが少なすぎると思います。ただやれば良いというこの様な場所はあまり意味がないと思います。</p>	市議会では、平成 25 年度以降、広報広聴委員会を設置する予定です。当委員会において、今回頂戴したご意見・ご要望を踏まえて、次回以降の市民懇談会の企画、運営を行います。
進め方（時間配分）	<p>議題が多すぎ、内容の吟味検討にならない。詰め込み過ぎの感がある。もっと時間のある討論会にして頂きたい。</p> <p>内容が盛りだくさんで深度がない（表面的）。</p> <p>教育と子育てについての説明は議会ではなく市からすべき。その問題を議会がどのように議論をし、各議員がどのような意見があったのかを示すべき。</p>	
進め方(第2部)	<p>提案が簡単すぎて、事前に考えておかなければ質問できない。市政に対して、議会がどう考えているのかも分からず、行政の視点からの話の進め方が多かった。懇談会で少しは生駒市のことが分かると期待したが、不満足。</p> <p>本日の「小中一貫教育」「幼保一元化」の反対意見ぐらいなら、問題はなく、やったらいい。でも本当の課題はそうなのか。論点が前に出るように説明して頂きたい。</p> <p>議会としての考えがある程度決まってから、このようなテーマを取り上げるべきであり、勉強不足の議員や市民が話合っても良い結果は得られない。</p> <p>生駒市全体と一部分（高山地区）の区別を明確にして進めて頂きたい。</p>	

2. 議会改革に関する意見・要望

分類項目	意見の概要	回答・対応等
総論	良い方向に進んでいると思うので、更に努力をお願いします。	議会改革については平成 19 年度から本格的に取り組んでいます。生駒市議会では形だけの改革とならないよう、市民に開かれた議会、行政に対する監視機能の強化、議会での審査・調査の充実を柱として、様々な検討課題を設定し、議員で協議し、合意形成のできたものから順次実施してきています。また、現段階での成果のまとめとして条例を制定することといたしました。行政と異なり、議員間の協議、合意形成という手続きが不可欠であることから、行政に比してスピードが遅いように思われるかもしれませんが、一旦定めたことは着実に実行しています。また、条例が制定されれば、条例に基づき、今後も市民の期待に応えられるよう、継続的に改革の取り組みを進めていくこととなります。
	種々検討しているが内容がともなっていない。形ばかりでなく、内容を重視した検討を望む。	
	今までだらだらして議論してきた、ここにきて急に決めていくようでは、中身の無い議論になる。	
	議会改革を積極的に行って頂きたい。市長とある意味良い関係になり、市政を良い方向に運営して頂きたい。	
	議員定数削減への対応策のみではなく、市政の質向上に寄与できる議会改革に重点を置いて頂きたい。	
	2 周遅れがやっと 1 周半遅れになった程度。行政の改革スピードに比し遅すぎる。	
	6 年前から議会改革をやり始めているが、未だに何も決まらない。	
	行政（市長など）の「専決」ということで議会のチェックがないがしろにならないよう、しっかり取り組んでもらいたい。	
	二元代表制、議会は市政をチェックする機関であるが、最近それが崩れていることがある。この実施のためにこれまで何を行い、今後何を行うのか。	
	議員は良く勉強し、調査し、事実、真実を把握して、しっかり市民の為に仕事して頂きたい。インターネットを見る限り、給料を払う必要がない議員も見られる。まことに残念。	
もっと議会も勉強し、調査し、理事者のチェック機関として、市民の為にしっかり仕事して頂きたい。選挙で当選する為のおべんちゃら活動はやめよう。		
悪徳議員を当選させたのは市民である。刑務所から立候補して当選した。そのことを我々も皆さんも十分理解しなければならない。		

分類項目	意見の概要	回答・対応等
<p>広報広聴</p>	<p>議会のホームページに議会改革専用のページを作って頂きたい。委員会配布資料も掲載して頂きたい。</p> <p>議会改革の必要性の説明が頂きたい。議会改革を進めるメリットは何か、基本条例ができればどうなるのか。市民のメリット、市全体のメリットが見えにくい。</p> <p>「議会に市民の声を反映させる」のが改革の大きな目的の一つであるはずであるが、具体的内容は、①市民懇談会の開催、②議会への市民参加（内容不明）、③アンケートの実施等で目新しいのは②だけだが、これで本当に透明な議会になるのか大いに疑問。</p> <p>検討された内容、テーマをもっと具体的に教えて頂きたい。</p> <p>多くの案件を抱えているのが議会だからパソコンで検索しやすいようにして頂きたい。</p> <p>この様な機会を継続して頂きたい。市民の声を常日頃から聞くために、コールセンター機能を拡充すればいい。広報にフェイスブックを活用することなどSNSの活用して頂きたい。</p> <p>議会改革について市民への情報提供、報告の質・量ともに不足している。付け焼刃が過ぎる。</p> <p>公開、議会の見える化が進められているが、いろんな課題で各議員が持っている意見を聞けるようにして頂きたい。</p> <p>市長から議会に対する申し入れの内容とそれに対する答えを市民に紹介して頂きたい。</p>	<p>議会改革の取り組み状況をHPでお伝えすることを決定しましたが、現状では画面の変更、編集は議会独自で行えないため、会議の開催情報のみの掲載となっています。議会改革については、継続的な取り組みとなることから、専用のサイトを整備していきたいと考えています。</p> <p>議会改革を含めた議会の活動情報については、今後も市民に向けて積極的に情報提供しなければならないと考えており、広報広聴委員会を設置し、ご意見・ご要望を踏まえつつ、提供すべき情報、情報提供の手段について検討し、改善する予定です。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
反問権	<p>反問権について、生駒市議会として導入しないのは良識ある判断。限りある時間での審議で市長に反問権を与えると、市長の反問権攻撃で時間つぶしをされて、議案に対する審議の側に利用される。今流行りの反問権（逆質問権）は導入すべきではない。</p> <p>執行機関の反問権について前向きに検討されていないのは残念。執行機関と議会が互いに自由に質問し、議論することも必要。</p> <p>反問権は議員に対する市民の信頼からも必要。議会改革が市民が納得しなければ定数削減、報酬削減の問題が浮上する。</p> <p>是非、反問権を導入すべき。</p> <p>議会基本条例には、行政側の反問権付与が絶対条件である。反問権なしは片側通行みたいなものである。</p> <p>討議ベースで議会を運営していきたいとのことだが、例えば市長に反問権を与えるなどの動きはあるのか。</p> <p>議会基本条例の素案の中では、反問権について触れられていないがどうしてか。</p> <p>反問権については、山下市長からも議会に質問状が出されたと聞いている。議会で行われているのは、ただの確認であって反問権とはいえない。</p>	<p>いわゆる「反問権」については、議会改革の一課題として協議し、今期において「議員の質問に対する趣旨を確認するための質問」のみを認めることを決定しました。また、このことは条例に明記する予定です。</p> <p>行政と議会とでは情報量に大きな格差があり、議会と行政とが対等に議論を行うためには、行政が把握している全ての情報を議会が把握している必要があります。それができない中で、反問が行えることになると、議会の重要な役割である行政に対する監視が充分に行えないとの判断があり、導入しないこととなりました。</p>
議員の資質向上	<p>素案にある議員の資質向上とはどういうことなのか。</p> <p>条例に「議員の資質向上」を設ける必要があるのか。議員は市民が選ぶのだから、資質がだめだと思ったら、選挙で投票しなければよい。これを入れる意図は何か。</p>	<p>議員の調査・質問等の能力を高め、見識を深め、議会の政策形成・立法・行政監視の各機能を強化するため、研修を充実しなければならないことから、基本条例に規定しました。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
決算審査	決算委員会の見直しについての提案。常任委員会のメンバーを4年間固定。理由は、予算決算を同じ議員で行うということができ、議員も勉強になり市民にとっても良い。	常任委員会の任期（1年では短すぎるのではないか）については課題認識しており、今後検討していくこととなります。
	決算審査は6月議会ではできない。民間でできることは役所でもできるはず。9月にやったのでは後年度に活かさない。	出納閉鎖（5月）、監査、資料作成を経て9月以前に決算審査を行うことは困難です。ただし、決算審査結果を予算編成に反映できるよう9月定例会で行うよう改善しました。
議員定数・報酬	市民意見が議会に届かなくなるので議員削減に反対。やる気がなくなるので報酬削減に反対。	議員定数については、財政事情だけでなく、代議制民主主義を適正に機能させるため、市政の現状、課題、将来予測に基づく行政需要の推移、地方自治制度の動向等を踏まえるとともに、市民の意見も考慮して、総合的に検討し、定めることを基本条例に規定します。議員報酬については、生駒市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、平成23年4月から削減（月額：57万円⇒50万円）したところです。今後も、当審議会の審議結果を踏まえて対応していくこととなります。
	議員報酬など下げるべきではない。それだけ重要な任だから。	
	定数削減を止め、少数意見も生かす。	
	提案もできない議員については減点法で所得格差をつけ、その提案は公開する。	
	今はやりの議会改革。全国共通の取り組みですが、市民が願うのは何より定数削減と報酬引き下げ。わが身を削る努力をしないと市民は納得できない。	
	議員数は多い。半分位がいい所。	
	議員報酬、議員定数は削減されるのか。	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
議会基本条例の 制定	<p>議会基本条例素案をすぐに市民に提示すべきである。</p> <p>短期間でやって、パブコメで終了ということか。逐条について市民に対し説明する、疑問点を聞くなど、パブコメの前に、市民に対し逐条を説明する機会は設けないのか。</p> <p>調査期間の短い項目については、十分に議論されてないのではないか。例えば、定数や報酬について、あと半月程度でいい加減にやってパブリックコメントを行うことということか。</p> <p>議会改革の中身、検討内容が非常にわかりにくい。例えば、市民懇談会以外の市民参加についての検討内容。今後、市民への議会のピーアールをお願いする。</p> <p>議会基本条例は、自治基本条例の下部に当たるが、この条例が分かりにくく解説もよく分からない。議会基本条例は分かりやすくお願いしたい。</p>	<p>懇談会でのご意見を踏まえ、基本条例のパブリックコメント期間の前半に、条例に関する説明会を開催することとしました。条例について詳細に説明を行った上で、質問、ご意見等を頂戴する予定です。開催日程等は、後日、広報紙にてご案内いたします。</p>
その他	<p>議会改革について議会に対し要望書を6回出したが返事がない。そのため議員個人全員に対して送ったが、返事があったのは12名だけ。今の議会は仲良しクラブになっている。</p> <p>他の市では市民が意見を言え、反映されるというシステムがあると聞く。議会を改革する上で、そういうシステムにして頂きたい。議会や委員会で決定する権限はもちろん議員にあるが、市民がおかしいと思ったことを言う機会が必要である。</p>	<p>ご意見があったことを各議員に周知します。</p> <p>ご意見を踏まえ、今後の議会改革に関する協議の中で、議会に対する市民意見の把握と議会活動への反映の方法について検討します。</p>

3. 教育と子育てに関する意見・要望

分類項目	意見の概要	回答・対応等
教育・子育て(総論)	<p>教育については「子どもにとって最善なものを」との考えから、保護者、教師等の意見をよく聞いた上で提案して頂きたい。</p> <p>子ども自身と団塊ジュニア世代の視点、意識を大切にしながら前向きに取り組んで頂きたい。</p> <p>教育については、将来のことを考えて取り組まねばならない。思いつき、誰かの考えで進めるのではなく、確り各界の意見を反映させて頂きたい。教育委員(会)の仕事は重要。</p> <p>家庭教育、学校教育が一貫しないとだめ。</p>	<p>回答・対応等はこちら(別紙)</p>
小中一貫・幼保一元	<p>スーパースクールゾーン構想、幼保一元化について、構想の背景が不明瞭すぎる。本日の説明では市長、教育長の一存で決めたように見え、一市民として市政に対する不信感が募った。</p> <p>小中一貫教育、幼保一元化は結果的に予算削減の為かと思える。小中一元化は教育レベルアップの為ではないのか。</p> <p>今年を含め3年でやるということだが、今挙げられている課題を、どのようなスケジュールで解決されるのかを明確にして頂きたい。</p> <p>地元の意見、要望をよく把握すること。</p> <p>行政側に市民にもっと説明し、意見を聞くべきだと伝えて頂きたい。</p> <p>地元の保護者の方はもっと検討する時間が頂きたい。実際、中身が分からない。どうなるのか不安だということを言っている。</p> <p>スーパースクールゾーン構想と子ども園については、議会で丁寧に検討すべき課題である。</p> <p>教育については、議会が説明するのではなく、行政側が説明すること。市民からいろいろな意見もあり、行政に対し、もっと市民に伝える必要があるとしっかり伝えて頂きたい。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
小中一貫・幼保一元	教育よりもむしろ建物問題を優先していて、一貫教育のメリットは付け足しになっているようである。市長と議会が、問題を共有し、市民のためにどうしていくかを考えて頂きたい。地元によく説明し、しっかり意見を組み入れて提案していただきたい。	前ページと同じ(内容はこちら)
小中一貫教育	<p>市民から見て、小中一貫教育を他の市より先立って開始するのはとても良い試みだと思う。試験的でも是非注目したい事柄。生駒台小、光明中も一貫教育に近いと昔から聞いている。</p> <p>スーパースクールゾーン構想に賛成。異年齢交流がなされ子どもの成長に役立つ。</p> <p>小中一貫教育は賛成。</p> <p>小中一貫教育は良い試み、価値がある。ただし、最終的に子供が困らないようにして頂きたい。その視点を忘れることなく取り組んでほしい。転校等の際にも問題がないように。</p> <p>小中一貫教育（スーパースクールゾーン）は、やってみないと分からない。試験段階で容易に、急に決定されたような意見を聞いて、とても不安な気持ちになった。</p> <p>小中一貫（高山スーパースクールゾーン）、急に浮上してきたような話では納得できない。</p> <p>小中一貫教育は市の独自でできるのか、答えが出ていない。</p> <p>小中一貫教育の具体的なメリットが少し分かりにくかった。</p> <p>現在、社会問題となっている「いじめ問題」は、この小中一貫教育を導入することによって、どういう影響が生じるのか、考えてみる必要がある。悪影響が出なければよいが。</p> <p>小中一貫については反対。行事、運動会が小学校、中学校一緒にというのは今の規模から考えて無理がある行き届いた教育が期待できない。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
小中一貫教育	<p>小中一貫について、建物を一つにするだけならいいが、児童と生徒という使い分けがあるくらい発達の違いがあるのを無理に一貫する必要はない。</p> <p>スーパースクールゾーンの発想は誤り。</p> <p>小中一貫校 無理が多く反対。</p> <p>小学校は学級担任制、中学校は教科担任制。小学校は児童と先生の間関係がより大事。</p> <p>同じ敷地の中に小中を併設しただけなら一貫校と言わない。中身がどう変わるかという点が疑問である。スーパースクールゾーンという言葉だけでは、実態は伴わない。</p> <p>タウンミーティングで教育長の話聞いたが、お粗末な話であった。教育長、教育委員会に何の思想もない中で一貫校を創られてはたまらない。公立校は地域住民と一緒に育てる学校であり、地域の中で育てていこうという気持ちのない中で学校を創っても上手くいかない。</p> <p>この問題が出てきたのは市民を無視した行政のやり方。小中一貫教育については非常に疑問を感じている。全国で問題が生じていると聞いている。早い段階から子どもたちを競争社会に持って行くのはどうかと感じている。</p> <p>発達段階の異なる小学生と中学生が一緒になるとどうなるのか十分に検証する必要がある。教育の課題として慎重に検討すべき。</p> <p>メリットと課題が記されているが、それらを具体的に明らかにした上で議論を進めなければならないと考える。私個人としては、やってみる価値はあると考えている。</p> <p>基本的な考え方に中1ギャップとは、どういうギャップなのか。新学習指導要領で小・中学校の円滑な接続というのがあり、非常に接続を大事にしているが、接続するとギャップが無くなる半面、過度な競争教育になるのではないか。議会としても検討して頂きたい。</p>	<p>前ページと同じ(内容はこちら)</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
小中一貫教育	<p>私立の場合は、独特のカリキュラムを組み、成果をあげている一貫教育もある。さらに調査をする必要がある。</p> <p>議員は子どもにとってどうかという視点で行動して頂きたい。本当にメリットがあるなら、高山だけでなく市内全域で実施すべき。市長と教育長だけで決めて計画を出したのが本当なら市長に抗議すべき。</p> <p>小中一貫の話は大きすぎる。市議会としては、地域を限定して、高山の過疎化、少子化のこと、また高齢化を含めて、その小・中学校を救うということで提案して頂きたい。</p> <p>市全体で小中一貫教育への移行でなく、北のゾーンだけ移行するということか。生駒市全体の小・中を一貫校にするというイメージがあるが、そうではないのか。</p> <p>将来的には全市的に行うのか、あくまでも試験的導入か。南生駒にも導入されるのか。</p> <p>南地区も将来的に一緒になるのかと思った。今は人口も増えているが、将来的にまた子どもが少なくなったら、一つになるのかと思った。</p> <p>小中一貫教育を、もし生駒市全体で実施するとなれば、相当な費用がかかるのでは。メリットとデメリット、費用はどうなるのか。</p> <p>この重要なことが議員はどこまで関知しているのか。計画と予定は違うと思うがどうか。</p> <p>国の方針を下ろされて市長がやろうと判断したのかどうか、確認したい。</p> <p>去年の秋のタウンミーティングで、県から問い合わせがあり、前から検討したこともあり一貫校をやることにしたということであったがどうか。</p>	<p>前ページと同じ(内容はこちら)</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
幼保一元化	就学前の子どもには差がある。親が仕事をしているから保育園、していないから幼稚園と子どもを分けると、落ちこぼれる子どもがあるのではないのか。反対意見ばかりではない。	前ページと同じ(内容はこちら)
	運営的な問題は、しっかりと細かい点をケアしなければならないと思うが、少子化の時代、たくさん子どもが触れ合えるという点で賛成。	
	幼保一元化についても前向きに取り組むべき。生駒はベッドタウン、今後は団塊ジュニア世代が快適に住むことができるまちにすべき。子育てを中心に考えるべき。	
	幼保一元化に反対。預ける時間が違う子どもが同じように交流して運動会等の行事を成功させることは無理がある。結局子どもが行きたくない等の問題が起こるのではないか。	
	保育という全人的発達と教育という人間としての一部分の発達を一つにするには無理がある。	
	幼保一元化 効率優先で問題が多い。反対。	
	反対。幼稚園は教育機関。保育園は勉強せずに預かっているだけ。子どもによって、時間が違い、差が出てくる。同じように教育するにはいかにも無理がある。	
	幼保一元は問題あり。富裕層とそうではないところとの格差がある。家庭でできない保育の代替、教育に区別されるといふか、慎重にしないと逆差別が起こる。	
高山幼稚園は歴史と伝統がある。合理化、効率化を求めているは、伝統は守られず、豊かな歴史も育たない。老朽化、耐震、合理化の名の下に廃止には、市の対応に心が感じられない。		

分類項目	意見の概要	回答・対応等
幼保一元化	<p>パンフレットでは子ども側からのメリットが見えない。一体化になった場合の教育条件（教員配置など）、家庭での生活を保育園・こども園に引き継ぐシステム、長時間保育児と短時間保育児の連携など、議会で調査して頂きたい。現場の先生の意見も聞いて頂きたい。</p> <p>高山の公立幼稚園がなくなったらどこに行けばよいか。他の公立幼稚園に行く際の通園手段はどうするか。公立へ行きたいという人がいるので課題の中に入れておいて頂きたい。</p> <p>高山では園児数が300人になる。幼保一元化で効率が良くなるというが、職員の数も足りず、きめ細かい教育ができるのか。質が変わると思う。しっかり審議して頂きたい。</p> <p>学研まゆみ保育園開設にあたっては2年間自治会で議論した。保護者からの声をどれだけ議員が聞いているのか。特に母親の話をよく聞いて頂きたい。</p> <p>幼保それぞれ国の管理するところが異なり、国が方針を示さないと難しいのでは。</p> <p>幼保一元化については、管轄も違うということはどうするのか。それを無視してでも、市が条例を定め進めることができるのか。</p> <p>幼保一体化は、よほどいいものを作らないと預ける母親から不満が出る。南幼稚園の跡地問題、周辺道路をどうするのかなど、周辺に住むものにとっては、重大な問題である。</p>	<p>前ページと同じ(内容はこちら)</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
いじめ	<p>いじめについては、過度な競争を止めるべき。どの子も分かる教育を行う。</p> <p>いじめ（＝体罰、虐待）は、大人社会にあまりにも多すぎる。特に、生活弱者への政治のいじめを無くさない限り、子どものいじめ問題は解決しない。</p> <p>いじめ問題について、小さな時から幼稚園、学校において、いじめは悪いこと、犯罪だとしっかり教育して頂きたい。</p> <p>両親が子どもの話を聴いてあげたら、友達をいじめる子どもはいなくなると思う。</p> <p>いじめについては、学校によって状況が異なると思うが、その検証はできているのか。</p> <p>いじめ問題はもっと広義に考えるべき。対症療法ではなく、社会や教育環境、家庭など総合的にとらえて考え、対策を講じていかねばならないと思う。</p> <p>ポスターも学校現場に貼られているということだが、形式的なものであってはいけない。小学校3年生以下で読めるのか。こういうポスターを1枚学校に貼るだけでは意味がない。</p> <p>いじめのアンケートは、生駒市独自か、学校独自か、国がやっているのか。記名方式で行われていると聞いたことがあるが、無記名でないと答えにくいのでは。</p> <p>いじめ、体罰、児童虐待は根本的にひとつの問題。大人が体罰や児童虐待をしている限り、いじめ自体が無くなることはない。いじめ問題の解決というのはどういう状態を想定されているのかをわかりやすく説明して頂きたい。</p>	<p>行政では、平成24年度に各小中学校を対象としたアンケート調査を実施し、その実態を詳細に把握したところです。また今後は継続的に調査を行っていく予定です。</p> <p>ご意見を教育委員会に伝えるとともに、今後の議会での審査等において活用します。</p> <p>行政では、子ども達に意識啓発していじめを少なくする、何かあった場合に問題が深刻化しないように手当をしていくという二つの方向で取り組んでいます。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
体罰	体罰は旧軍隊では当たり前すぎる現象で、日本人の得意技の一つ。すぐ上下縦方向に組織されやすい性向をまず改め、上から見る態度から改める必要がある。	ご意見を教育委員会に伝えるとともに、今後の議会での審査等において活用します。
	教諭が委縮しないような対策が必要。指導と体罰の違いについては統一見解があるのか。	教育委員会に確認し、後日回答いたします。
通学路	危険通学路と信号機設置など、早急な対応を。	ご意見・ご要望ありました問題箇所等について、行政に確認し、対応方針等について後日回答します。
	高山竹林園からくろんど池に抜ける途中の通学路が狭く、歩道もなく、危険な箇所があり、改善して頂きたい。特に中学生になると自転車通学になり危ない。	
	吉分小学校の路、スーパー中村屋前に信号が必要。	
	小瀬から南小に上がる歩道に足が入るほどの穴が開いており、学童保育の子どもが夜帰る時に危険。市に要請しても県の管轄と言われ、いくらたってもできない。	
	通学時間帯（登校日の 7:30~8:00）の歩行喫煙を禁止して頂きたい。	
校区編成	吉分西の子どもたちは吉分小に行くよりも、南小に行く方が近くて安全である。校区編成を見直して頂きたい。	ご意見を教育委員会に伝えます。
発達障がい	発達障がいについては、小中一貫や幼保一元化にすると有効なのではないかと思う。小学校では発達障がい、ADHD などへの対応については進んでいるが、中学校に入るとそのような話が薄れている。支援の仕方をどのように考えているのか伺いたい。	教育委員会に確認し、後日回答します。
	高山の小中一貫校を発達障がいに手厚い、モデル校にしてはどうか。そういう特色を出せば非常にわかりやすい。	ご意見を教育委員会に伝えます。

分類項目	意見の概要	回答・対応等
個別課題	1クラス20人学級とし、行き届いた教育をする。	ご意見・ご要望を教育委員会に伝えます。
	25℃を超える時、エアコンを設置し、熱中症対策をする。	
	登校できない児童、生徒のことを行政は把握できているのか。その子ども達に対する手当はきちんとされているのか。学校任せではいじめと一緒に。	
	吉分小学校、大瀬中学校は、人口増でオーバーワーク。生徒のレベルが低下しているとの話が入り出した。早急の調査、対策が必要。	
	保育待機児童を減少させるべく検討が重要。	
	大瀬中の生徒が学校の帰りに物を壊す。注意したら集団で文句を言ってくる。放課後や帰宅時の先生の対応はどうしているのか。道に出て指導するなど継続的に対応して頂きたい。	
	吉分駅から高校、小中学校とあり、登下校時には人が多く通行できなくなる。特に高校生は避けて文句を言う。先生が電車通勤をして登下校の様子を確認、指導することも教育。	
	小学生はランドセルの使用が決められているのか。もっと自由に選択してもいいのでは。	
	保育園をどんどん造っているが、少子化の中こんなに造って大丈夫か。それについて議会で質問、チェック等しているのか。	議会においては、これまで待機児童の解消を目的とした保育園の整備を是としてきており、否定的な質問等はありませんでした。
	給食センターが（南地区に）来ると聞いたが、場所はどこか。	小瀬福祉ゾーン内が候補地となっています。

4. その他意見・要望

分類項目	意見の概要	回答・対応等
市政全般	独断、独善の考え、運営は止める。	ご意見・ご要望を行政に伝えます。
	リニア駅誘致、小中一貫校、幼保一元化、大事なことが全て、まずテレビ、新聞報道、広報掲載により、市民には全て決定事項のように急に知らされる。教育については「子どもにとって最善なものを」との考えから保護者、教師等の意見を良く聞いた上で提案して頂きたい。	
	独善、独断の言行は止めて頂きたいし、理事者、議会も良い意味で意見をたたかわせ、市民の為の市政に携わって頂きたい。	
	あまりにも市民の意見などが反映されていないことにビックリした。	
	自立と自律を。	
	市長が組んだ予算の使い方をもっと詳細に示して頂きたい。例えば、人件費、福祉費と言ってもどんな配分になっているのか。	
道路整備・維持管理	市内の道路は交差点の停止線、横断歩道、標識（白線等）が至る所で摩耗し、消えかかっている。子ども、老人のみならず、車同士も含め極めて危険。早急に改善されたい。	ご意見・ご要望を行政に伝えます。
	壺分には歩道のある道路はほとんどなく、通学路も生活道路もすべて一緒でしかも極めて狭い。生徒が固まって歩くと車や歩行者、自転車、車いすも通れないということが朝晩起こっている。通学路をきちんと分けるといった対策も必要ではないか。	
	阪奈道路辻町インター奈良行き車、乗り降り口を早期に設置されたい。	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
スマート・コミュニティ	<p>太陽光発電に対する市の高額所得者が実質的に恩恵を受けるような制度は、議会でしっかり討議、チェックして頂きたい。</p> <p>スマートコミュニティについて、業者に5000万円（各戸100万円）の補助とのことだが、今の太陽光の補助金は1戸10万円。議員はこれに反対されなかったのか。</p>	<p>これまで議案として審査する機会はありませんでしたが、平成25年3月定例会において、補助金として平成25年度当初予算に計上され、初めて議案として審査の対象となりましたので、慎重に審査します。</p>
リニア・学研高山地区	<p>リニアについて市民がどう思っていると認識されているのか。また、将来のことを踏まえ、どこまで具体的に考えられているのか。</p> <p>リニア新駅ではなく、関西学研都市の一部としての高山第2工区を推進して頂きたい。</p> <p>リニア問題は生駒市の大きな問題だと思う。すぐに結論は出ないだろうが、奈良県では4つの市が手を挙げている。議会ではどのような議論があったのか。</p>	<p>ご意見・ご要望を行政に伝えるとともに、ご質問については行政に確認し、後日回答します。</p> <p>平成24年3月定例会において、リニア新駅を学研高山第2工区に設置することを求める決議を賛成多数で可決し、奈良県知事に同趣旨の意見書を提出しました。</p>
下水道（獅子ヶ丘）	<p>同じ税金を払っている市民なので、他の地域との格差をなくして頂きたい。</p> <p>開発業者と市との間で協定書が交わされた点を配慮頂き、問題を解決頂きたい。</p> <p>市の土地・公道に埋設されている施設は生駒市の責任であるということを知り、維持管理を市で行って頂きたい。</p>	<p>行政に確認し、後日回答します。</p>
高齢者対応	<p>高齢者が利用する施設の和式トイレを洋式に改善するよう要望書を出しているが進まない。行事をしてもトイレが悪いため参加しない高齢者もいる。簡易式のものでもよい。</p>	<p>ご意見・ご要望を行政に伝えます。</p>
救急体制	<p>NHK TVで「生駒市には救急車が4台しかなく、人口に比し不十分」とあったが、現状救急体制で充分かどうかの評価と不十分であれば具体的な改善策をご教示頂きたい。</p>	<p>行政に確認し、後日回答します。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
検診	市から検診結果が返ってくるのが遅い。約3ヵ月かかる。どうなっているのか。	行政に確認し、後日回答します。
原発事故対策	原発シビアアクシデント対策として、ヨウ素剤の備蓄並びに服用基準の公表を明確にして頂きたい。	ご意見・ご要望を行政に伝えます。
まちをきれいに する条例	生駒市まちをきれいにする条例は、平成23年1月1日に施行されたが、議員の意見で罰則規定が外された。未だごみ、吸い殻のポイ捨ての状況はひどく、早期に設置して頂きたい。	平成25年3月定例会に、違反者に対して、是正命令や氏名などの公表、2万円の過料の徴収といった罰則規定を設ける本条例の改正案が議案として上程され、可決しました。 なお、当該改正案は、市民等への周知期間を踏まえて、本年10月1日から施行されます。
文化施策	<p>将来の生駒市が文化学術都市を目指すなら、クラシック鑑賞に耐える1000人規模のホールを駅前地区に建設。奈良先端、帝塚山、近大を巻き込む運動・運営。奈良先端をもっと活用。</p> <p>現状、たけまるホールはお粗末。はばたきホールも貧弱で生駒市のイメージも悪く、市民の文化度も低いと見られている。10年後の建設をめざし基金の準備等、対策頂きたい。</p> <p>生駒市のイメージアップ。文化施設が少ない。時間をかけて計画的に整備して頂きたい。維持費はかかるが。</p>	ご意見・ご要望を行政に伝えます。
自治会	<p>自治会組織が高齢化、役員のみならず手不足、脱会家庭の増加により弱体化、衰退化している。ユニークな運営の自治会運営の紹介、自治会組織の根本的見直しを要望する。</p> <p>自治会アンケート実施。高齢者の情報管理について、個人情報ということに神経質になりすぎている。</p>	

分類項目	意見の概要	回答・対応等
行財政・職員	<p>行財政について、経常収支（比率）は80以下が理想だが、せめて87～88にすべき。</p> <p>人件費は、職員の数を減らすだけでなく、新規採用は絶対に必要。中ぶくれ解消のため、55歳で80%程度（給与を）下げることが提案する。</p> <p>生駒市の組合はどうなっているのか。職階性の問題もある。部局を増やすとセクショナリズムが進むとともに、課長等役職ができ渡りと変わらないことが起こる。</p> <p>職員に対して、信賞必罰をしないといけない。降給もやるべき。その他、協調性と他の部署に行っても何でもできるというような広い行政の知識を持たなければいけない。</p> <p>60歳定年制の問題もある。年金がつかない期間はどうか保証するのか。同じ部署で給与を半分にしている再雇用等がある。それらを含めて行財政改革を行えばいいのではないか。</p> <p>女性の管理職が少なすぎるのはなぜか。</p> <p>公務員の給与について、民間も公務員も収入が上がって世の中が活性化すればいいと思っているが、それに見合う仕事をすべき。公務員は、なかなか民間のようには下がらない。</p> <p>一生懸命している職員もいるが、そうではない職員もいる。月給泥棒といっても過言ではない。そんな職員にいてもらっては困る。議会でもしっかりとチェックして頂きたい。</p>	<p>ご意見・ご要望を行政に伝えます。</p> <p>ご意見を踏まえ、議会としてもチェックしていきます。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
政治倫理審査会	<p>市会議員が職員に非公開の名簿を要求し返さなかった件で、新聞によると悪用した事実はないが、誤解される行動云々のことでしたが、その後の結果はどうなったのか。</p> <p>政倫審の結果について議会の方針を示すべきである。</p>	<p>平成25年3月13日付けで、政治倫理審査会に対し、市民に誤解を与えることのないよう、推測によらない、事実に基づく、公平・公正な結果報告を行っていただくよう議長名で申し入れました。</p>
議会・議員への意見	<p>今日参加して、議会についての一端が見えた。これからネット放映されるのが楽しみ。</p> <p>議員に覚悟と責任感が欲しい。高齢者も、子どもも、障がい者も、中小企業対策も全部できない。あれやりますばかりでなく、こんなサービスやめようと率直に言うべき。</p> <p>報酬が必要なら増やすべきと堂々と言おう。期待している。</p> <p>生駒市は市長が思うがままに運営。なぜ、議会はもっと論議を重ね、是々非々の市政を貫かないのか。二元代表制の使命を果たして頂きたい。</p> <p>ホール建設を山下市長が反対したと言われたが、その前に前市長が北・南コミセン、中央公民館の様な中途半端なものを建てたこと、議員がそれを反対しなかったことが大問題。</p> <p>市民の側に立って行動するように。</p> <p>もっと市民に見える議会にして頂きたい。今のままでは市民の不満が増して行くばかり。</p> <p>議会改革に関連するが、開かれた議会って何か。住民の側にも、行政や議会を理解する必要があることから、もっと住民が調べることをする提案があればいい。</p> <p>議員も若返り熱心にやっていると思う。ガンバッテ。</p> <p>議員と直接問答できるのは大変大きく進化した議会だと思う。</p>	<p>各議員の問題認識、意識改革等を促すため、ご意見・ご要望を各議員に周知します。</p>

分類項目	意見の概要	回答・対応等
議会・議員への意見	<p>何度か議会を傍聴したが、議員の意見が本当に市民の代弁となっているのか疑問に思った。じっと聞いているだけで、何ら反応や意見を言っはいけないということになっている。</p>	<p>各議員の問題認識、意識改革等を促すため、ご意見・ご要望を各議員に周知します。</p>
	<p>きらめきは市が建て、民間に儲けさせているように見える。市長は民間委託を是と言うが、なぜ民間委託がいいのか議会で議論して頂きたい。税金が民間にいつている点は釈然としない。</p>	<p>今年度の企画総務委員会において、指定管理者の評価方法について調査を実施し、行政に提案しました。この提案を踏まえ、今後、議会においても、指定管理者制度が適正に運用されているかチェックしていきます。</p>
	<p>北田原工業団地に企業誘致を行い、進出企業の税金をまけた上に補助金を出すという件について議会で議論されたとは思えない。市民の税金を一企業に有利に計らうということであり、良いことなのか。</p>	<p>企業を誘致することにより税収増、雇用創出等の効果が期待できることから、平成 24 年 9 月定例会において、誘致施策の根拠となる条例を議会で可決しました。</p>
	<p>議会での税金がどれだけかかるか数字を出して頂きたい。</p>	<p>平成 23 年度決算では、議会費は 4.26 億円であり、一般会計予算全体の 1.3%を占めています。</p>

(別紙)

[↑教育と子育てに関する意見・要望一覧に戻る場合はこちら](#)

教育と子育てに関する意見・要望 回答・対応等 (別紙回答分)

高山スーパースクールゾーン、南こども園については、11月に新聞発表する直前に、全員協議会において説明があったのみであり、市民懇談会までは、議案として審査を行う機会はありませんでした。(その後の定例会において、一部議員が一般質問において、疑義を質しています。)

この間、行政においては、南こども園に関して、平成24年11月に学識経験者と関係職員による生駒市子ども子育て支援懇話会を設置し、過去3回の会議を開催しました。

高山地区の小中一貫教育に関しては、平成25年1月に学識経験者、関係職員、保護者代表、地域代表による生駒市小中一貫教育懇話会を設置し、過去2回の会議を開催しました。また、平成25年1月に北小学校、北中学校において、平成25年2月に高山幼稚園、北倭保育園、南幼稚園、みなみ保育園において保護者説明会を開催しました。このように、順次地元の意見・要望を把握する取り組みを進めているところです。

平成25年3月定例会において、南こども園の設計・測量費用が平成25年度当初予算に計上されたことから、初めて議案として審査の対象となりました。また、高山スーパースクールゾーン構想については、平成25年度内に関連予算が補正予算として計上される可能性があり、その際には議案として審査の対象となります。

このように、今後の各議案審査に際して、各議員が頂戴したご意見を踏まえて質疑を行うこととなります。

議会としては、議案審査等を通して、子どもにとってのメリット、デメリット等の課題を明確にするとともに、課題解決策を含めた施策が実施されるよう監視、けん制していくことが必要と考えています。

また、全市的な小中一貫教育、幼保一元化の展開方針については、現在のところ議会として独自に調査等を行う予定はありませんが、行政側の取り組み状況を踏まえ、必要に応じて委員会等において調査を行っていくこととなります。

[↑教育と子育てに関する意見・要望\(教育・子育て\)に戻る場合はこちら](#)

[↑教育と子育てに関する意見・要望\(小中一貫・幼保一元\)に戻る場合はこちら](#)

[↑教育と子育てに関する意見・要望\(小中一貫教育\)に戻る場合はこちら](#)

[↑教育と子育てに関する意見・要望\(幼保一元化\)に戻る場合はこちら](#)